



秋竹小 学校だより

第146号 平成27年1月9日

春着 着ていきいきと人行き交へり

明けましておめでとうございます

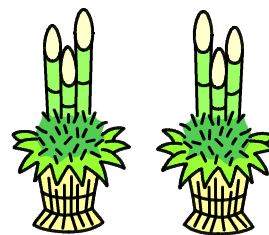
新年早々、雪景色となりましたが、ご家族おそろいで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年の元日も学校の運動場では、兄弟で仲良く遊ぶ姿が見られました。まだ、日陰には雪が残っていましたが、寒さをものともせず遊ぶ姿に感動しました。一夜明けて、2日は、雪、雪、雪…。真っ白なお正月となりました。

さて、3学期が始まって、子どもたちは少しずつ生活のリズムを取り戻し始めたようです。ちゃんと取り戻すまでには、1週間はかかりそうですが、教室や運動場からは、みんなの元気な声が聞こえてきます。いつもの学校の姿に戻ってきました。(やっぱり学校には、子どもがいなくっちゃ。)

しかし、始業式直前にインフルエンザ警報が発令されるなど、いよいよ風邪の季節です。伊藤先生の保健だよりをしっかりと読んで、体調管理を心がけていただきたいと思います。

今年も、秋竹のみんなが、健康で楽しく充実した毎日を過ごすことができますように。



秋竹小に 白樺の木



昨年末、12月18日(木)は雪の日でした。この日は、メルポケスペシャルが体育館で行われた後、子どもたちは運動場で雪遊びを堪能しました。そして、午後、5年生と6年生は、歯の健康教室の授業を受けました。日本大学歯学部教授 尾崎哲則先生から、虫歯の原因や虫歯を防ぐ方法を教えていただいた後、特別に作ってもらった、2色ガムを使って、各自の噛む力をしらべました。

そして、歯を守るキシリトールが採れる白樺の木を植樹しました。といっても、18日は雪でしたので、木を植えるのは植木屋さんをお願いして、1月8日、記念プレートを5・6年全員で掲げたので

す。中庭の岩石園の隅と東側フェンス沿いに1本ずつ植えてあります。5・6年生の子どもたちは、この白樺の木を見るたびに、歯の健康の大切さについて思い出すことでしょう。



秋竹のなかま

秋竹小学校では、2学期末で、1年生と5年生のお友達が、転出しました。このとき、児童数は、147名になったのですが、1月7日、新しく5年生に転入生がありました。女子が2名だった5年生ですが、これで3名になりました。

ちょっぴり寂しくなった秋竹小に、新しいなかまが増え、嬉しい限りです。学年を超えて仲良くできるのが秋竹小のよいところです。

早く顔と名前を覚えてお友達になってくださいね。



任せたよ！！ 第3学期 学級委員



3学期の学級を牽引していくリーダーたちです。みんなで協力して、よい学級を作り上げてほしいと思います。